

平成15年度 製造業XML推進協議会 事業報告

製造に関わる組織、企業の枠を越えた柔軟な情報連携を目的に、情報システム分野で各種データ・情報の統合化、相互連携の実現に有力な手段として注目されているXML（テキスト形式の拡張可能なマーク付き言語、eXtensible Markup Language）に着目し、製造分野での具体的活用に向けて調査研究を実施し、その成果として、見える製造業を目指して文書連携プロジェクトを立ち上げた。

また、第1回総会を開催し憲章、会則を制定するとともに、運営委員会においてフォーラム、シンポジウムの開催等の広報普及活動並びに各種XML仕様の技術連携へ向けた活動を行った。

具体的には、以下の活動を実施した。

- (1) 総会(1回)
- (2) 運営委員会(12回)
- (3) MES Xジョイントワーキンググループ(12回)
- (4) プロジェクト
 - ・MES Xプロジェクト
PSL XコンソーシアムとFAオープン推進協議会とのジョイントワーキンググループとして活動中である。
 - ・文書連携プロジェクト
プロジェクトメンバーを募集中(7月下旬開始予定)
- (5) シンポジウム、フォーラムの開催
 - 平成15年 6月19日 製造業XMLシンポジウム2003
TFTビル(東京・有明) 参加者113名
 - 12月 5日 製造業XMLフォーラム2003
発明会館ホール(東京・虎ノ門) 参加者107名
- (6) 発行物
 - ・製造業におけるXMLの利用に関する調査報告書(XMLの最新技術動向)
(平成16年3月発行、60頁、100部作成)
 - ・協議会広報用ビデオの作成(ホームページで公開予定、日本語版・英語版、各5分間)
- (7) その他の広報活動
 - 学会誌、専門誌等に活動記事の掲載
- (8) 会員
 - ・平成16年 6月 8日現在
正会員(25)、準会員(11)、個人会員(12)、学会会員(3)、協力会員(1)